

令和元年 9 月 5 日(木)開催
令和元年 9 月 24 日(月)決議

添付ファイル

- 令和元年度臨時書面理事会議事次第(令和元年 9 月 5 日開催)(本紙)
- 資料 1-1 第 37 回日本循環器看護学会教育セミナー
- 資料 1-2 第 37 回日本循環器看護学会教育セミナーチラシ
- 資料 2 厚生労働省科研との関連学会としての連携について
- 資料 3-1 第 6 回心臓移植市民公開講座の共催について(依頼)
- 資料 3-2 開催趣意書(第 6 回心臓移植市民公開講座)
- 資料 3-3 会費収納方法比較表

審議

- 1 . 第 37 回日本循環器看護学会教育セミナー(東京)について(三浦学術委員長)(資料 1-1、1-2)
現在、講師は交渉中ですが、資料 1-1、1-2 のテーマ、日時で計画しています。
ご承認いただきますようお願いいたします。

→承認されました

- 2 . 厚生労働省科研費厚生労働科研「地域におけるかかりつけ医等を中心とした心不全の診療提供体制構築のための研究」(磯部光章班長)への関連学会としての連携について(瀬戸総務委員長)(資料 2)
資料 2 をご参照下さい。

→承認されました

報告事項

- 1 . 国内交流委員会(仲村国内交流委員長)

1)第 25 回日本心臓リハビリテーション学会学術集会 ジョイントシンポジウム開催(7 月 14 日)

座長:宮脇郁子先生

演者:吉田俊子先生、鷺田幸一先生

2)第 66 回日本不整脈心電学会学術集会 ジョイントシンポジウム開催(7 月 27 日)

座長:眞茅みゆき先生

演者:齊藤奈緒先生、中津川悦子先生

本シンポジウムに関しては、座長の眞茅先生から開催の経緯と課題をご指摘いただいております。

国内交流委員会で現在、メール会議を開催しており、次回 10 月の対面会議の時には、審議事項として議案を提出させていただきたいと考えております。

3)日本集中治療学会からの世界敗血症デー2019 の後援名義の使用承認

- 2 . 政策・診療報酬委員会(山田政策・診療報酬委員長)

2019 年 8 月 8 日に厚生労働省からヒアリングを受けた。2020 年度診療報酬改定に向けた医療技術提案の 4 件のうち、「心不全再入院予防指導管理料(未収載)」、「在宅患者訪問看護・指導料3(既収載)」の 2 件について説明し、意見交換した。

・出席者:吉田理事長、小野田事務局長(看保連)、山田

・課題 ①「心不全チーム」の要件の明確化

②多職種チームによる再入院予防のための指導管理モデルの構築

③「心臓リハビリテーションチーム」と「心不全チーム」の役割機能の違いの明確化

- 3 . 総務委員会(瀬戸委員長)

1)第 6 回心臓移植市民公開講座の共催について承認(資料 3-1、3-2)

昨年度にならって総務委員会で審議したものの、委員から国内交流委員会マターの案件ではないかとの意見があり、次年度以降は検討したいと思います。

<理事よりご意見>

心臓移植市民公開講座の後援の承認は国内交流委員会の内容だと考えます。以前、心臓血管外科学会の市民公開講座は国内交流委員会で検討しました。

2)会費支払い方法について(瀬戸総務委員長)(資料 3-3)

資料 3-3 をもとに委員会内で検討した結果、会員の利便性は、現在導入しているコンビニ決済で概ね充足されており、現時点では、さらにコストをかけてオンラインクレジットカード決済システムを導入する必要はないとの結論に至りました。

したがって、会費支払方法については、現状維持を委員会の総意として報告いたします。

以上